

平成 30 年度

事業計画書

公益財団法人 京都SKYセンター

I 基本方針

1 目 標

高齢社会がますます進行する中、シニア・高齢者がこれまでの人生で培ってきた智恵と経験を活かしながら行う様々な活動が、自らの健康と生きがいづくりに活かされ、さらに、地域力の再生や助け合い活動等に結びつくよう、関係団体等とも協力しつつ、健やか、快適、豊かな長寿社会づくりの推進に寄与する。

このため、当センターの今日までの活動の蓄積と持てる資源を積極的・効果的に活用し各種事業を企画・運営する。

「人生100年時代」が言われる中で、平均寿命や健康寿命の延伸とともに、一人住まいの高齢者が急増するなどの課題も顕在化してきている。

このような中で、シニアが心身ともに「健やか」に、生活環境が「快適」で、「豊かな」人生が実感できる長寿社会づくりをめざし、元気な高齢者が、積極的に活動することを通して地域社会に貢献しつつ、自らも更に健康寿命を伸ばして行けるような事業展開をめざすとともに、「生涯現役社会」づくりの更なる充実に努める。

2 役 割

京都SKYセンターは、上記目標の達成に向けて、公益財団法人としての利点（公益性、透明性、信用力）を活かし、京都府・京都市をはじめ府内の市町村、経済団体、多くの社会活動団体や報道機関等とも連携しながら、元気高齢者の活躍の場づくりの確保・開拓を担う。

併せて、地域性を踏まえた事業に効果的に取り組むとともに、時代の要請に応えつつ、シニア・高齢者が主体的・自主的に取り組む活動を支援するコーディネーターとしての役割を果たす。

II 事業計画

1 シニア・高齢者の健康と生きがいづくりについて啓発を行う事業

- (1) 全国健康福祉祭（ねんりんピック）参加者派遣事業
平成30年11月3日～6日に富山県で開催される「第31回全国健康福祉祭とやま大会」へ参加者を派遣し、健康の保持・増進、社会参加、生きがいの高揚を図る。

参加者の経験を地域でのふれあいと活力ある長寿社会づくりへ活かすため、積極的な地域活動への参画を促す。

- (2) SKYふれあいフェスティバル2018開催事業

シニア・高齢者はもとより三世代の府民参加のもと、全世代共通の関心事である「健康」増進に焦点を当て、府民の健康チェックや展示、相談コーナーの展開を行う。

これらの取組を通して、元気なシニアの病気予防ひいては各種社会活動への参加を促し、もって健康寿命の延伸へとつながるよう啓発に努める。

一人住まいや世代間のふれあいの機会に恵まれない高齢者の絆づくりや生きがいの高揚等に関する展示や発表等を通して、自助・共助への関心を高め、健やか、快適、豊かな長寿社会の実現に資することを目指して開催する。

シニア・高齢者等が日頃の成果を発表し明日への生きがいにつながる活動発表の場とするとともに、府民に対し高齢社会をともに考える機会と情報を提供できる場とする。

また、「高校生との交流」に関連したコーナーの拡大充実をはじめ、団塊世代などアクティブシニア層の関心事も積極的に取り入れ、健康づくり・生きがいづくりにつながる活動がさらに広がるよう叡智を集めた企画内容とする。

- ・開催日(予定) 平成30年9月15日(土)・16日(日)
- ・開催場所(予定) 京都パルスプラザ

- (3) 情報誌「SKY」発行事業

明るい長寿社会づくりへの府民理解を深めるとともに、高齢者がともに関心ある情報の発信とSKYセンター事業の啓発を行うことを目的に情報誌「SKY」を発行する。

高齢者関連の健康も含めた身近な情報、SKYセンターの事業の他、京都の伝統・文化、京都府等の行政情報等を含め幅広く提供することにより、健やか、快適、豊かなシニアライフの実現を応援し、シニア・高齢者の自主的な行動・取組を誘発する情報誌として更に充実させる。

特に、特集などでは府内市町村に根ざした魅力あるものを、テーマに応じてそれぞれ紹介し、地域間交流のきっかけとな

る情報の提供を行うなど、効果的・効率的な情報発信に努めるとともに、SKYニュースの速報性とも連携させつつタイムリーな情報提供を行い、元気な高齢者の活発な活動を誘発するよう一層の充実に努める。

また、生涯現役社会推進事業をはじめSKYセンター事業の府民への認知度アップを図るため、多くの人が集うスペースを有する民間事業所や公的な施設への配架に努め、府民の理解を深めるとともに、生きがいづくり推進員の地域活動の支援にも貢献する。

(4) 京都SKYセンターの事業活動の積極的な広報

高齢社会がますます進展する中、SKYセンターが府内各界各層からの出えんにより設立された公益団体であることを踏まえ、広く府民に周知され、利用され、親しまれるように活動全般の広報に積極的に取り組む。

そのため、広報素材の充実に努めるとともに、行政機関、経済団体、マスコミ及びホームページを通じた広報にも努める。

また、シニア大学受講生募集等の広告の際に併せてSKYセンターの活動について、京都市及びその周辺地域にも積極的に周知を図る。

2 シニア・高齢者の健康と生きがいづくりの増進及び地域・社会活動への参加と担い手づくりを支援する事業

(1) 生涯現役社会推進事業

急速な高齢社会の到来を受けて、地域社会に支えられるシニアからアクティブに地域社会におけるシニアの自助・互助に関われるシニアとなれるよう、現役時代の経験・蓄積に加えて新たな知識・ノウハウを得て、生涯現役で活躍できる環境の提供に努め、シニアの生きがいの充実と健康寿命の延伸に寄与する。

①生涯現役社会推進プロジェクト

京都府の要請を受けて、シニア層が生涯を通じて現役として社会の担い手となり健康で生きがいを持つようなきっかけづくりを進めるとともに、ニーズに即した新規事業の立ち上げと既存の事業との連携・統合に努める。

特に、高齢者の地域活動や関西ワールドマスタースゲームズ2021の成功に向けた支援づくりなど、広範囲にわたる京都府の高齢者施策等に関する事業への府民参加の誘発に努め更なる情報の提

供と気運づくりに努める。

また、府内の高校が取り組む地域における社会奉仕活動（健康体操や脳トレなど）をSKYセンターとの協働事業に位置付け展開することを通して、会員や府民シニア世代の生きがいづくりや世代間の相互理解の強化に活かすなど新分野の事業化に努める。

また、SKYセンターが中心となって行う生きがいづくり推進事業やサラリーマン・シニア社会活動支援事業など各種の事業を情報発信し、府民への広報・啓発に努める。

社会参加、ボランティア活動に意欲のあるシニアの支援体制の充実を図るための情報提供、地域社会のニーズのコーディネート、実践活動の場所づくりとスキルアップ、ボランティアサークルの支援、相談・情報提供等の事業を総合的に実施する。

② サラリーマン・シニア社会活動支援事業

サラリーマンOB・主婦等により、自らの「健康・生きがいづくり」、「仲間づくり」のために組織する「SKYイベント企画委員会」が、法人会員の支援を受けて企画・運営する府民参加型のユニークなイベント(歴史散策、社会見学等の屋外活動型)の実施を支援する。

(2) 京都SKYシニア大学開催事業

府民シニア層の旺盛な探究心や学習意欲に応えるとともに、「仲間づくり」、「健康・生きがいづくり」を支援し、地域社会の活性化を促す人材の養成と社会活動への参加意識の醸成のため、多様な講師陣と1年の期間をかけてテーマを掘り下げるなど、SKYシニア大学の特徴・優位性を示しつつ、成果を実感してもらえる企画・運営に努める。

なお、シニアを取り巻く環境やニーズの変化を把握し、柔軟性を持った講座運営に努める。

① 京都会場

「発見・ライフデザインコース」

「学び・文学歴史コース」

「探究・温故知新コース」

「健康・スポレクコース」

「ガイドが魅せる京都コース（京都SKY観光がっく協会運営）」

「初対面・ステップ・チャレンジコース（健生ネットワーク京都運営）」

内 容 コース別専門講座、京都学講座（共通）

その他特別行事等

会 場 京都新聞文化ホール、京都府立大学、
歴彩館、京都テルサ、ハートピア京都 他
時 期 平成30年9月～翌年7月(通年制)
募集人員 500名程度

②地域開催コース

内 容 北部キャンパスの設置
(丹後のSKYシニア大学同窓会と協働)
地元の歴史文化等講座、府内各地域現地研修
会 場 丹後地域の他、府内各地域(現地研修)
時 期 平成30年9月～翌年6月
募集人員 50名程度

③SKY大学コース修了者を対象としたコース

「法人企業との連携コース(仮称)」

内 容 法人会員企業のCSRを活用した講座
会 場 京都府内関連施設等
時 期 平成30年9月～翌年7月(通年制)
募集人員 50名程度

「京都見聞コース(京都SKY大学同窓研修会運営)」

内 容 SKYシニア大学同窓会の主催講座
会 場 京都府内社寺仏閣等
時 期 平成30年9月～翌年7月(通年制)
募集人員 80名程度

(3) SKY生きがづくり推進員地域活動支援事業

府内各地域において、シニア・高齢者の健康・生きがづくり活動に意欲を持っている個人会員等を「SKY生きがづくり推進員」(任期3年)に委嘱し、SKYセンター事業の広報啓発、会員拡大、地域に根ざした独自事業の企画・運営その他活動に対し支援する。

さらに、推進員間のネットワークの拡大・強化、地域事業の円滑な展開を図るため「地域別ブロック会議」を、全地域間の情報共有と新たな取組のきっかけを提供するため「ブロック代表者会議」を定期的を開催し、各ブロックの推進員が企画・実行する地域性に富む取組を支援・援助する。

また、生きがづくり推進員活動を取りまとめた報告集

「元気通信」を発行し、市町村はじめ多くのひとが集う場所に配架し、SKYセンターや生きがいつくり推進員の活動の一層の周知に努め、府民参加促進や市町村との協働の土壌づくりを推進する。

(4) シルバーサービス提供事業

① SKYサービス提供事業

法人会員企業をはじめ関係団体と連携し、「人生100年時代」のシニア世代のニーズにマッチしたサービスの企画と提供を行う。

近年、平均寿命及び健康寿命が大幅に伸びている中で、団塊世代をはじめ元気で活動できるシニアが大量に高齢世代に加わってきており、これらの層を含め広く府民に対しSKYセンターの活動を紹介し、会員拡大への契機となる取組を効果的・効率的に行うとともに、楽しく、積極的に地域活動へ参加できる「きっかけ」を提供できる催しを実施し、会員サービスのさらなる向上とシニアの社会参加促進の気運向上と広報・啓発に努める。

また、府内の高校が取り組む地域における社会奉仕活動（健康体操や脳トレなど）をSKYセンターとの協働事業に位置付け展開することを通して、会員や府民シニア世代の生きがいつくりや世代間の相互理解の強化に活かすなど新分野の事業化に努める。

(再掲)

更に、個人会員や法人会員とも協働できる事業展開についても、その実現に向け積極的に検討を深めていく。

- ア 情報誌「SKY」と「SKYニュース」の効果的連携
- イ シニアのニーズにマッチしたセミナー等の企画・実施
- ウ 「SKY青春指定席」（シニアが関心ある音楽等）
- エ 「おでかけ！にハッピィーパスポート」（文化・スポーツ鑑賞）発行
- オ 個人会員特典（DCカード年会費無料等）の充実
- カ シニア目線で作成した「SKY手帳」の頒布
- キ 高校生が考えた「脳トレ問題集」の頒布
- ク 広く府民を対象とした広報・啓発等

SKYシニア大学、SKYふれあいフェスティバル、SKY青春指定席、生涯現役社会推進事業など府民に広く参加を求める広報を行う際に、SKYセンターのサポーターである個人会員の募集も同時に行い効果的・効率的な広報・啓発・募集に努める。

ケ SKYセンター紹介DVDの作成

現在活用中のSKYセンター紹介DVDは作成以来約10年が経過しており、シニアを取り巻く社会環境も大きく変遷していることから「人生100年時代」「生涯現役社会」「地域連携」等のキーワードを念頭に、SKYセンターに期待される役割を意識した紹介DVDを作成する。

②SKYセンターホームページ管理・運営事業

SKYセンターの各種事業紹介、イベント紹介、高齢者情報相談センター、SKYシニア大学、セミナー等の参加者募集のほか、タイムリーな情報提供ができるようホームページの内容の充実、閲覧者に対する利便性の向上を図る。

さらに、メールマガジンの発行により会員募集、各種イベントの情報提供の他、ブログを活用しSKYセンターの活動が府民により身近なものに感じられ、的確な意見が得られるよう、更にその充実を図る。

また、会員情報の安全確実な管理にも努める。

3 シニア・高齢者及びその家族の生活全般にわたる総合相談並びに情報の収集及び提供に関する事業

(1) 高齢者総合相談事業

シニア・高齢者及びその家族が抱える加齢による生活全般にかかる悩み事等の広範な相談場所（セーフティネット）としての役割を果たすため、相談者の思いに寄り添った丁寧な相談に応じる。

また、近年ニーズの高い「終活」等各種情報を提供する。

①高齢者総合相談

- ・一般相談 高齢者にかかる生活、福祉等に関する相談
- ・専門相談 法律（一般、財産管理）に関する専門相談

②高齢者生活・福祉関連情報提供

- ・一般府民、関係団体の職員等へ的高齢者生活・福祉関連情報の提供（電話、来所、ホームページによる対応）
- ・エンディングノートの提供及び啓発（出張講演）
- ・救急医療情報キットの提供
- ・ビデオ、DVDの貸し出し

(2) 高齢者情報提供・活動相談事業

SKYセンターのナイスシニア・ネットの仕組みを活用し、シニア・高齢者の生きがいづくりにつながる社会活動への参加に関する情報提供を行うとともに、個別相談にも応じる。

4 その他事業

(1) SKYサークル活動支援事業

SKYセンターの会員で結成されている文化・スポーツ系のサークル・同好会活動に対して支援を行うとともに、SKYセミナーを体験した府民や会員が新しいサークルを結成する際に、立ち上げ準備等においてアドバイスと助成を行う。

特に、社会貢献活動（ボランティア活動）を行うためにサークル結成をめざす場合には、その実現に向け丁寧なサポートを行なうものとする。

また、サークル代表者でつくるサークルネットを通じて行われる各サークル間の交流と連携の促進に対して支援する。

(2) SKYセンター法人会員相互交流等事業

SKYセンターの事業活動に賛同し、協力いただく法人会員（企業・団体）の維持拡大を図るため、時宜にかなった情報提供と、法人会員の相互交流の場づくりを行う。

また、法人会員が法人事業の特性を活かした事業活動を展開しようとする場合で、それがSKYセンター事業の趣旨を損なわないものである場合、法人会員の求めに応じこれを支援するとともに、SKYセンター事業との協働についても相互に提案できる環境を醸成する。